

さようなら原発首都圏集会に参加!!

心をつなげて脱原発社会実現をめざす!



春晴れの3月27日、「さようなら原発」一千万署名 市民の会が主催する「3.27福島原発事故10年さようなら原発首都圏集会」が日比谷野外音楽堂にて開催され、貨物労組青年部は貨物労連青年部連絡会の仲間と共に参加してきました。

コロナ禍ということもあり、入場制限が設けられていま

したが、会場外にも市民が結集し1500名での大集会となりました。

主催者代表挨拶として鎌田慧さんから「福島第一原発事故から10年。原発を廃絶するためにさようなら原発の意志を示し、880万の署名を集め政府に届けてきた。これからも皆さんと力を合わせて頑張っていく」と力強い挨拶をされました。

その後は、福島原発刑事告訴団事務局長の地脇美和さんから「フクシマの闘いについて」、原自連会長、城南信用金庫名誉顧問の吉原毅さんから「ゲンバツゼロ自然エネルギー100国際会議～福島から10年～について」、東海第二原発運転差止訴訟原告団共同代表の大石光信さんから「東海第二原発運転差止裁判の闘いについて」の報告がされました。

また、急遽ではありましたが、立憲民主党所属であり衆議院議員の菅直人氏が集会に駆け付け脱原発運動について応援の声を頂きました。

最後に作家・呼びかけ人の落合恵子さんが閉会挨拶を行ない、集会が締め括られました。その後、貨物労組青年部と貨物労連青年部連絡会の仲間と共にデモにも参加し、脱原発社会の実現にむけて声をあげてきました!



貨物労連青年部連絡会の仲間



デモにて脱原発社会の必要性訴える!

二度と福島原発事故のような悲惨な出来事を起こさせないためにも 脱原発社会実現にむけて青年部から運動をつくっていきましょう!!